

第65回橋本七夕まつり 結果概要

- 主催 橋本七夕まつり実行委員会（実行委員長 江成 藤吉郎）
- 後援 相模原市、相模原市教育委員会、(一社)相模原市観光協会、相模原商工会議所、(一社)相模原市商店連合会、神奈川県、(公社)神奈川県観光協会、(公社)商連かながわ
- 協力 相模原北交通安全協会、相模原市安全・安心まちづくり推進協議会橋本支部（交通安全部会・防犯部会）、神奈川中央交通(株)、JR東日本横浜支社、(株)ジェイアール東日本都市開発、京王電鉄(株)、小田急電鉄(株)
- 期間 平成28年8月5日（金）～7日（日） 午後2時～午後9時
7日は午後8時30分まで
- 場所 橋本七夕通りほか
- 人出 平成28年8月5日（金） 80,000人 天候：晴れ
6日（土） 130,000人 天候：晴れ
7日（日） 130,000人 天候：晴れ

合 計 340,000人（昨年 計390,000人）
- 内容 竹飾り等の掲出（約 250点）
各種行事
- その他 相模原市の一大観光行事である「橋本七夕まつり」は、3日間とも天候に恵まれ、親子連れなど数多くの来場者が訪れ、盛大な夏まつりとなりました。
会場には、地域の団体、学生などが趣向を凝らして制作した大小さまざまな竹飾りが掲出され、多くの人の目を楽しませていました。
また、会場内の6つのステージでは、ダンスやよさこい、大道芸等の多彩なパフォーマンスが繰り広げられ、観客を大いに盛り上げていました。
開会セレモニーでは、相模原市少年鼓笛バンド連盟によるパレード演奏のほか、多くの団体によるダンスが披露され大きな歓声を送られていました。
開会式典の中で行われたテープカットでは相模原市マスコットキャラクターの「さがみん」、緑区の「ミウル」などのゆるキャラたちが登場し、式典に花を添えてくれました。
今年の新たな企画として開催された、小学生が工作やけん玉遊びなどを楽しめる「あそんで学ぶわくわくワークショップ」も大盛況でした。